琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件　日本政府現地出先機関（沖縄復帰準備委員会日本代表）(3)

メタデータ	言語:
	出版者:
	公開日: 2019-01-31
	キーワード (Ja): 組織所掌事務, 準備委員会代表代理会議, 高瀬大使, 準備委員会政府代表事務所の閉館, 沖縄開発庁設置, 米国防政策, 在外基地縮小, 新聞記事
	キーワード (En):
	作成者: -
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43430

清潔法式美學於面之決鬪兼於面ニ適給仁義

準備室にうつす

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

沖縄における連絡会議

昭45.5.12
米北1

1. 12日、午后、準備委員会日本政府代表事務所賀陽参事官の連絡によると、沖縄における沖縄事務局と準備委員会代表事務所との第1回連絡会議が12日午前約1時間にわたって開催され、事務局よりは岸事務局長、間税参事官、全課長・調査官が、代表事務所よりは高瀬大使、賀陽参事官及び佐々木調査官が出席した由である。

2. 討議内容

(1) 代表事務所側より同事務所機構図（追って送付致す由）にもとづき同事務所の事務処理体制を説明し、かつ、5月6日の準備委員会代表会議の委細を説明した。

(2) 双方において、準備委員会小委員会を今后いかに運営してゆくか、とくに、事務局側の要員をいかに活用してゆくかの問題について意見を交換したが、事務局側は当初予想されたより以上に極めて積極的な姿勢をみせ、いづれにせよ小委員会の活動を両者協力の上早く開始することに意見の一致をみた。

但し、右活動を開始するにあた

っての問題は、むしろ米側にあり、
米側内部の各機関相互の協力体制
が十分になっていない由であり、この
点本省においても留意願いたいとの
ことである。

3. なお、山中総務長官訪沖前に
もう一度本件連絡会議を開催し、
小委員会の運営方法につき さらに詳
細に検討することとなった由。

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

秘密標記（赤色）
秘

（ ）第 66 号

昭和 45 年 7 月 2 日

外務大臣殿

在沖縄
高瀬代表

（件名）
各小委員会委員及び代表事務所職務分担表の送付

引用公・電信
日付・番号

当方執務参考までに作成した標記資料1部を
何とぞ御参考までに別添送付申上げる。

付属添付 1 付属空便（行）☐ 付属空便（DP）☐ 付属船便（貨）☐ 付属船便（郵）☐

本信送付先：
本信写送付先：
配付先：

要処理
官房長官
官房
渉外
調査
業
空
官房
協力
調整
食
ダ
務

外務省受付
45.7.03
電信

コピー 米北一の外、安保、条約、条規各担当官へ配布したい（さのり）

各小委員会委員及び代表事務所職務分担表

昭和４５年７月１１日
日本国政府代表事務所

１　小　委　員　会（その他の米側委員は適宜関係者が出席）

総　　務	賀　陽参事官	MR. BILLINGSLEY	座喜味補佐官
	佐々木書記官		屋富祖調査官
			比　嘉調査官
産業経済	間　淵参事官	MR. BURKE	座喜味補佐官
	沼　越書記官	MR. HOPPE	山城主任調査官
	佐々木書記官	MR. BAKER	金城主任調査官
	山　口書記官		泉主任調査官
施政権移転	賀　陽参事官	MR. WALTERS	垣花主任補佐官
	仲　山書記官	MR. KRAMER	三浦主任調査官
	佐々木書記官	MR. SHINN	崎　山調査官
		MR. TATEKAWA	屋富祖調査官
地位協定	賀　陽参事官	COL. MEADS	玉　木補佐官
	仲　山書記官	MR. KOBAYASHI	国吉主任調査官
	沼　越書記官	MR. WALTERS	比　嘉調査官
	鈴　木書記官		
	岡　野書記官		

２　各政府代表事務所

賀　陽参事官
(1) 総　　括
(2) 渉外情報総刮
(3) 新聞関係

MR. BURKE
(1) 経済関係顧問
(2) 再雇用調整官
(3) 在琉米国商工会議所及び米系企業関係

垣花主任補佐官
(1) 総　　括

佐々木書記官
(1) 諸会議（含小委）運営事務
(2) 非琉球人権益問題
(3) 復帰関係資料交換
(4) 沖縄事務局との連絡事務

MR. WALTERS
(1) 社会．施政権関係顧問
(2) 準備委諸会議間の報告調整

座喜味補佐官
(1) 渉　　外

岡野書記官
(1) 渉外事務一般
(2) 調査団調整事務
(3) 新聞関係補佐

MR. BILLINGSLEY
(1) 土地関係顧問
(2) 総括（庶務）
(3) 諸会議運営事務
(4) 復帰関係資料交換
(5) 事務所管理

玉木補佐官

準備委併任者リスト

沖縄事務局長　岸　昌　公使
（行1 1-9 指定転勤）

参事官　仲山順一（警察）1書
（公安1 2-4）

〃　国渕直三（通産）参
（行1 2-6）

〃　沼越達也（運輸）1書
（行1 2-4）

調査官　山口健治（大蔵）1書
（行1 3-4）

〃　鈴木栄（施設）1書
（行1 3-2）

準備委日本代表事務所職員（未定）

45.3.19現在

村田幹雄（行一）2-7
賀陽治憲（〃）2-6
国渕直三（〃）2-6
嵐　宇佐（公安）2-2（（行4）2-1）
佐々木正浩（行一）3-10
山口健治（〃）3-4
長内保明（〃）3-3
島田　治（〃）4-5
岡野雄弘（〃）6-5

アメリカ局長

参事官

北米第一課長

秘密標記（赤色）

（　　）第 160 号

昭和 45 年 9 月 3 日

外務大臣　殿

在 準備委代表事務所
高瀬代

（件名）

代表事務所機構及び配置図の送付

引用公・電信日付・番号	

当方執務参考までに作成した標記資料を部向ら御参考までに別添送付する。

付属添付 ☑　付属空便（行）☐　付属空便（DP）☐　付属船便（貨）☐　付属船便（郵）☐

本信送付先：
本信写送付先：
配付送：

GA-3-1　　在外公館

要処理

事務官
南方
渉外調査
漁業
航空
科学協力
連絡調整
調査
カナダ
局庶務

参謀学参
45. 9.-4
収受

沖縄復帰準備委員会日本国政府代表事務所機構及び配置図

（昭和四十五年九月一日現在）

- 大使（代表）
  - 公使（代表代理）（出納官吏）
    - 参事官（賀陽治憲）
      - 会計官（山本信資）――庶務係長（安谷屋照夫）
      - 電信官（高橋　久）
      - (1) 総　括
      - (2) 小委員会主任委員（除産業経済小委）
      - (3) 渉外事務及び情報総括
      - (4) 新聞関係
    - 三等書記官（新田　宏）
      - (1) 総括補佐（含渉外事務及び情報）
      - (2) 諮会議（含小委員会）運営事務
      - (3) 非琉球人権益問題（「原則」と「指針」による特定事務）
      - (4) 復帰関係資料交換（「原則」と「指針」による特定事務）
      - (5) 沖縄事務局との連絡事務
    - 三等書記官（岡野雄浄）
      - (1) 渉外事務及び情報一般
      - (2) 復帰準備調査団調整事務（「原則」と「指針」による特定事務）
      - (3) 新聞関係補佐
      - (4) 文書事務
    - 参事官（通　産）間淵直三（産業経済小委主任委員）
    - 一等書記官（警　察）仲山順一
    - 一等書記官（運　輸）沼越達也
    - 一等書記官（大　蔵）山口健治
    - 一等書記官（防衛施設庁）鈴木　昇
    - （併任）（小委員会分担）
    - 外務事務官（二等海佐）福沢為雄
    - 外務事務官（二等空佐）長谷　清
    - 外務事務官（二等陸佐）三木秀雄
    - （長期出張）

（併任）
顧問（沖縄事務局長）

官房総務参事官
北米第一課長　　7部コピー

秘密標記（赤色）

（　　）第 90 号

昭和 45 年 7 月 21 日

外務大臣　殿

在準備委代表事務所
高瀬 代表

（件名）沖縄復帰準備委員会日本国政府代表事務所職員住所録の送付

引用公・電信
日付・番号

標記住所録10部別添送付申上げる。

人 2
総1.4

付属添付 [1] 付属空便（行）[ ] 付属空便（DP）[ ] 付属船便（貨）[ ] 付属船便（郵）[ ]

本信送付先：
本信写送付先：
配付先：

45.7.22

GA-3-1　　在外公館

日本国政府代表事務所職員住所録

昭和４５年７月１３日

氏名	住所	電話
大使	宜野湾市大謝名琉生住宅街１１０―Ａ	０９７―６０７６
吉岡一郎	浦添市字伊祖８１５	０９７―４５８６
賀陽治憲	那覇市安里１５０―Ａ	３―５６５５
間淵直三	〃　上泉町３―１５―１５	３―３６４７
仲山順一	〃　安里８７―４　宮城アパートＡ号	３―３５８５
沼越達也	〃　鏡原町１―８―２	３―４８４４
佐々木正浩	〃　上泉町３―３―１４	３―３６０９
山口健治	〃　首里儀保町４―１６―３	２―５１７０
鈴木昇	〃　繁多川１７５	２―８１６１
飯島三男	〃　上泉町２―４４　竹葉館２１号	２―５５７９
高橋久	〃　上の蔵町２―２　鉢嶺アパート３号	８―４０４４
岡野雄浄	〃　松山町１―９グランドマンション３０２号	
安谷屋照夫	〃　松川３３	４―３８６０
上里松健	〃　松川３９９	
金城隆志	具志川市字塩屋１０５	
国吉則子	那覇市具志４５６	
玉城スエ子	〃　繁多川２８４―２	５―０６１５
照屋マリ子	〃　首里赤平町２―５０	
宮里佐和子	〃　大道１４―４	２―１９５８

日本国政府代表事務所職員住所録

昭和４５年７月１３日

氏名	住所	電話
大使	宜野湾市大謝名琉生住宅街１１０―Ａ	０９７―６０７６
吉岡一郎	浦添市字伊祖８１５	０９７―４５８６
賀陽治憲	那覇市安里１５０―Ａ	３―５６５５
間淵直三	〃　上泉町３―１５―１５	３―３６４７
仲山順一	〃　安里８７―４　宮城アパートＡ号	３―３５８５
沼越達也	〃　鏡原町１―８―２	３―４８４４
佐々木正浩	〃　上泉町３―３―１４	３―３６０９
山口健治	〃　首里儀保町４―１６―３	２―５１７０
鈴木昇	〃　繁多川１７５	２―８１６１
飯島三男	〃　上泉町２―４４　竹葉館２１号	２―５５７９
高橋久	〃　上の蔵町２―２　鉢嶺アパート３号	８―４０４４
岡野雄浄	〃　松山町１―９グランドマンション３０２号	
安谷屋照夫	〃　松川３３	４―３８６０
上里松健	〃　松川３９９	
金城隆志	具志川市字塩屋１０５	
国吉則子	那覇市具志４５６	
玉城スエ子	〃　繁多川２８４―２	５―０６１５
照屋マリ子	〃　首里赤平町２―５０	
宮里佐和子	〃　大道１４―４	２―１９５８

官房総務参事官

北米オ一課長

写

（　　）第 179 号

昭和 45 年 9 月 16 日

外務大臣　殿

在 準備委代表事務所代表
高瀬

（件名）沖縄復帰準備委員会日本国政府代表事務所職員住所録の送付

引用公・電信
日付・番号　7月21日付在信オ70号

標記住所録10部別添送付する。ついては関係方面への配布方相煩わしたい。

付属添付 1 付属空便（行）[ ] 付属空便（DP）[ ] 付属航便（SD）[ ] 付属航便（郵）[ ]

本信送付先：
本信写送付先：
配付先：

GA—3—1　　在外公館

外務省総務局 45.9.18 受付

日本国政府代表事務所職員住所録

昭和45年9月16日

氏　名	住　所	電　話
大　使	宜野湾市大謝名琉政住宅街110—A	097—6076
吉岡一郎	浦添市字伊祖815	097—4586
賀陽治憲	那覇市安里150—A	3—5655
間淵直三	〃　上泉町3—15—15	3—3647
仲山順一	〃　安里87—4　宮城アパートA号	3—3585
沼越達也	〃　鏡原町1—8—2	3—4844
福沢為雄	〃　栄町288　金城幸信 方	4—1332
長谷　清	那覇市若狭町2—300　与儀実太郎方	8—5336
三木秀雄	〃　松山町2—72　マルサンアパート403号	
山口健治	那覇市首里儀保町4—16—3	2—5170
鈴木　杲	〃　繁多川175	2—8161
新田　宏	那覇市松山町2—72　マルサンアパート305号	
高橋　久	〃　上の蔵町2—2　鉢嶺アパート3号	8—4044
岡野雄浄	〃　松山町1—9グランドマンション302号	8—8174
山本信資	〃　久米町1—32　久米マンション4—D	
安谷屋照夫	那覇市松川33	4—3860
上里松健	〃　松川399	
金城隆志	具志川市字塩屋105	
国吉則子	那覇市具志456	
玉城スエ子	〃　繁多川284—2	
照屋マリ子	〃　首里赤平町2—50	
宮里佐和子	〃　大道14—4	2—1958